

といかん・ふるさと同窓会 in 札幌

といかん新聞

号外

NPO法人ミナといかん

令和八年 六月九日 発行者 芳野 福一



令和八年五月二十三日(土)

札幌の赤れんが庁舎、赤れんがホールにてふるさと同窓会イン札幌が開催されました。

九十名ほどの方々が参加され、各所でリアル同窓会が開催されておりました！

札幌開催でしたが、札幌近郊はもちろん、旭川や稚内はたまた熊本から空を飛んで来てくれた方もいました！

午前の部は町長が幌延町の取り組みや画像を使って昔と今の変わったところなどが説明されました。参加された皆様も懐かしくご覧になっていました。

当法人の代表理事からは、ミナといかんの取り組みや現状についての説明がされました。

午後の部では問寒別のオリジナル動画の作成を手掛けてくださ



る、下沼出身の伊藤広大さんが来てくださり、プロジェクトの説明をしてくださいました。最新技術を屈指し、作成されたサンプル動画を見せてくださいました。その後、当法人の副代表が編集した地元紹介動画を上映、さらには問寒別室内楽団が札幌に集結！特別演奏会が行われました。曲目には問寒別小中学校の校歌も組み込まれており、懐かしく口ずさんだり、聞き入っている方が多く見受けられました。

昨年の東京に続き今回の札幌と、皆様からの良い反響を受け、大変うれしく思っております。これからもより楽しく元気に過ごせる問寒別を維持していきますので是非遊びに帰ってきてください。お待ちしております！！



当日は、参加者の皆様に、問寒別出身在住の遠藤雅樹さんが作成された鹿の角とトナカイの角で作ったステキなキーホルダーがプレゼントされました！幌延駅の「ホロカル」で販売しています

編集 前田 優花

といかんプロジェクト

NPO法人ミナといかん

といかん新聞 号外

令和八年 五月二十日 発行者 芳野 福一



五月一日、二日にといかんプロジェクトが開催されました。このプロジェクトは下沼出身で映像作家の伊藤広さん、上問寒出身で声優の伊藤涼花さん、幌延在住で作家のびすびすさん、そして話し合いサポーターとして参加していただいた特定非営利活動法人きたのわさんのご協力のもと、地域の方々と一緒に一年かけてオリジナル動画や、オリジナルキャラクターを制作するというプロジェクトです。第一回となる今回は二日間合わせて、延べ五十八名の参加者が集まり、問寒別の魅力について語り合いました。

第一回目となる今回は、制作者の方々の自己紹介に始まり、住民や上雄信内駅イベントの参加者、ゴールデンウィークでの帰省者などから、問寒別の魅力や昔の思い出についてなど、さまざまなお話を伺うことができました。



といかんプロジェクトで提供された無料たいやき

五月一日（金）二十五年前に廃止された上雄信内駅の開業七十周年記念イベントには道内外からたくさんの方々が集まり、みんなで大きなケーキを食べ、メモトックの居酒屋バス、まちあかり号で鉄道話に花を咲かせてお祝いしました。何もないとところに四十名が集まるという関係人口の重要性を意識させられたイベントでした。



二日目は地元の方々とともに改の方々とともにお花見弁当を作り、みんなで一緒に食べて交流しました。

